

**Efficient Engineering is when a PLAN becomes EPLAN.**

## Eplan V2025 新機能

PROCESS CONSULTING

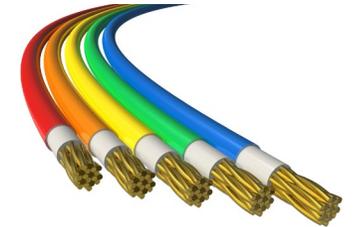
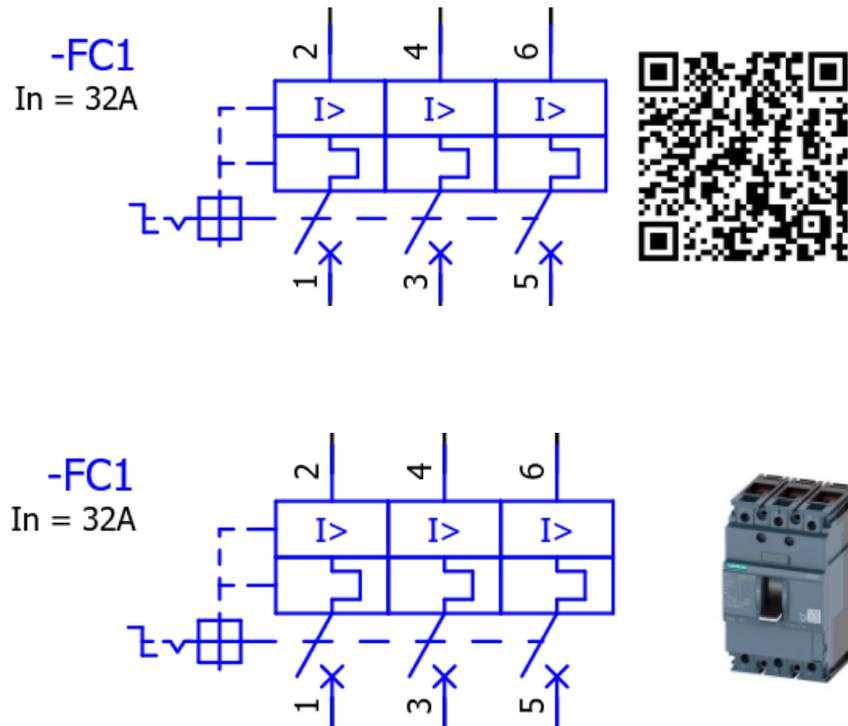
ENGINEERING SOFTWARE

IMPLEMENTATION

GLOBAL SUPPORT

# Platform News V2025

- 画像とQRコードをシンボルのプロパティとして表示可能となりました。
- 各種デバイス固有のプロパティ表示設定が可能となりました。



# Platform News V2025

## 画像とQRコードの表示

シンボルの表示プロパティ情報を、テキストだけでなく画像やQRコードで表示が可能となりました。



表示	<0> テキスト
値 / 単位	<0> テキスト
表示する測定単位	<1> QR コード
表示	<2> イメージ ファイル

**!** 回路図にグラフィカル情報を表示する事により、図面の可読性が向上いたしました。

# Platform News V2025

## デバイス固有のプロパティ表示設定

Eplanでは部品カテゴリ毎に固有のプロパティを保持しています。  
例)

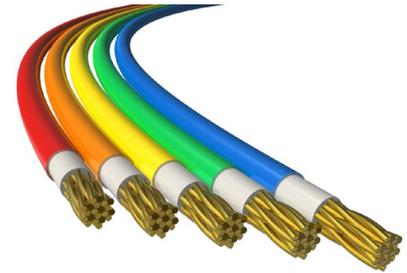
**ケーブル**                      ケーブル外径、最小曲げ半径、ケーブルタイプ、etc.

**接続**                        色、断面積、重量 / 長さ、etc.

**端子台**                      最小断面積、最大断面積、最小 AWG、最大 AWG、etc.

**プラグ**                        ピンの数、ピンタイプ、etc.

**PLC**                         PLC カード名、PLC アドレス、ポジション (スロット / モジュール)、etc.



# Platform News V2025

## デバイス固有のプロパティ表示設定

製品グループや機能に応じてフィルターを作成し、表示されるプロパティが自動で変更されるようになりました。

以下の機能で利用可能です。

- 部品管理
- 挿入の管理
- プロパティ概要

割り当て	名前	フィルター
部品	共通	
部品	接続 (流体)	<22138> 一般的な製品グループ = '0' <22041> 製品グループ = '...
部品	接続 (プロセス工学)	<22138> 一般的な製品グループ = '0' <22041> 製品グループ = '...
部品	未定義	<22138> 一般的な製品グループ = '1' <22041> 製品グループ = '...
部品	一般	<22138> 一般的な製品グループ = '1' <22041> 製品グループ = '...
部品	多種	<22138> 一般的な製品グループ = '1' <22041> 製品グループ = '...
部品	リレー、コンタクター	<22138> 一般的な製品グループ = '1' <22041> 製品グループ = '...
部品	端子	<22138> 一般的な製品グループ = '1' <22041> 製品グループ = '...
部品	プラグ	<22138> 一般的な製品グループ = '1' <22041> 製品グループ = '...
部品	変換器	<22138> 一般的な製品グループ = '1' <22041> 製品グループ = '...
部品	保安機器	<22138> 一般的な製品グループ = '1' <22041> 製品グループ = '...
部品	半導体	<22138> 一般的な製品グループ = '1' <22041> 製品グループ = '...
部品	信号デバイス	<22138> 一般的な製品グループ = '1' <22041> 製品グループ = '...
部品	モーター	<22138> 一般的な製品グループ = '1' <22041> 製品グループ = '...

**!** フィルターを切り替える事なく、ユーザー指定の設定により表示項目が自動で切り替わります。

# Platform News V2025

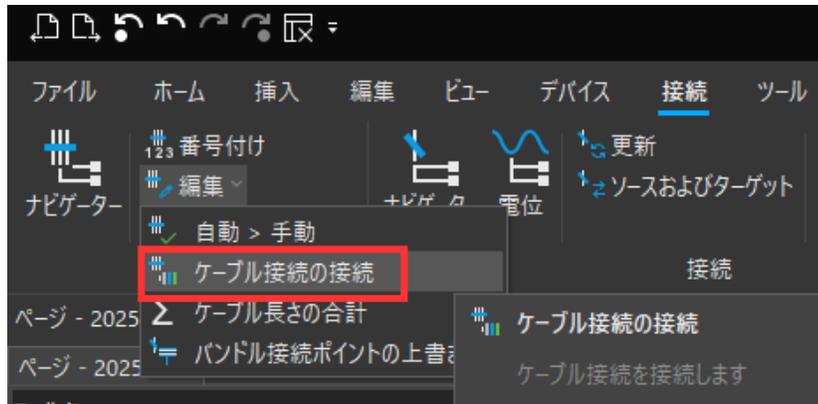
## 設計モードのメニューがステータスバーへ移動

“設計モード”のメニューへのアクセスが容易になりました。



設計モード On/Off アイコン

“ケーブル接続の接続”もリボンからアクセスが可能となりました。

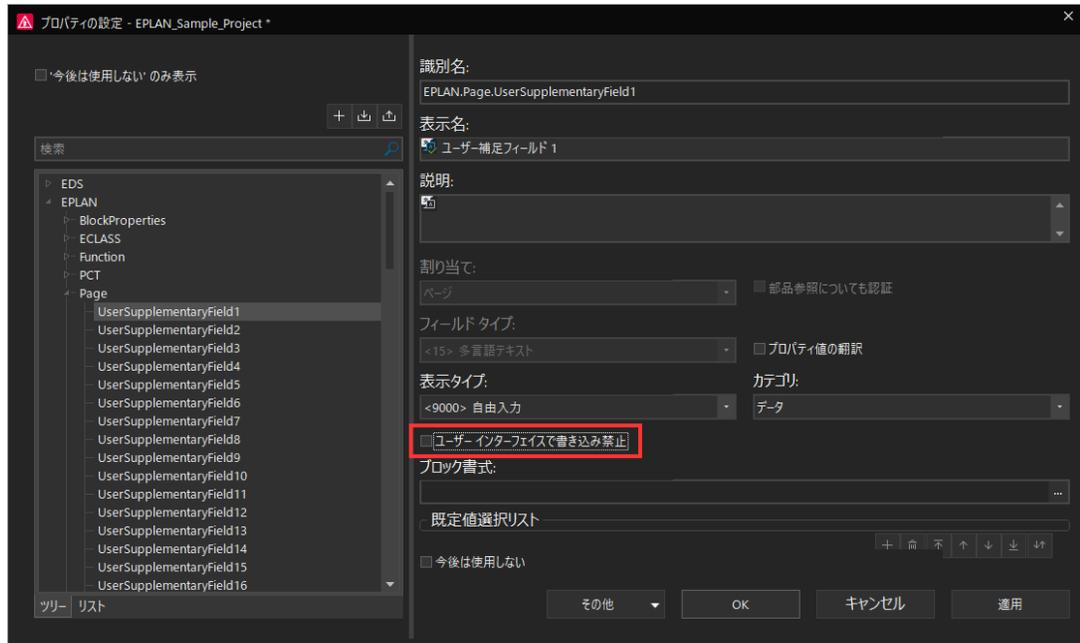


**!** “設計モード”、および“ケーブル接続の接続”メニューへのアクセスが容易となりました。

# Platform News V2025

## 読み取り専用

ユーザー定義プロパティを、書き込み禁止可能とするチェックボックスが追加されました。  
チェックがONの場合、ユーザーインターフェースからの編集が不可となります。  
(APIや外部編集機能、ERP/PDMを用いて値の変更は可能です。)



**!** プロパティ値を保護する事が可能となりました。



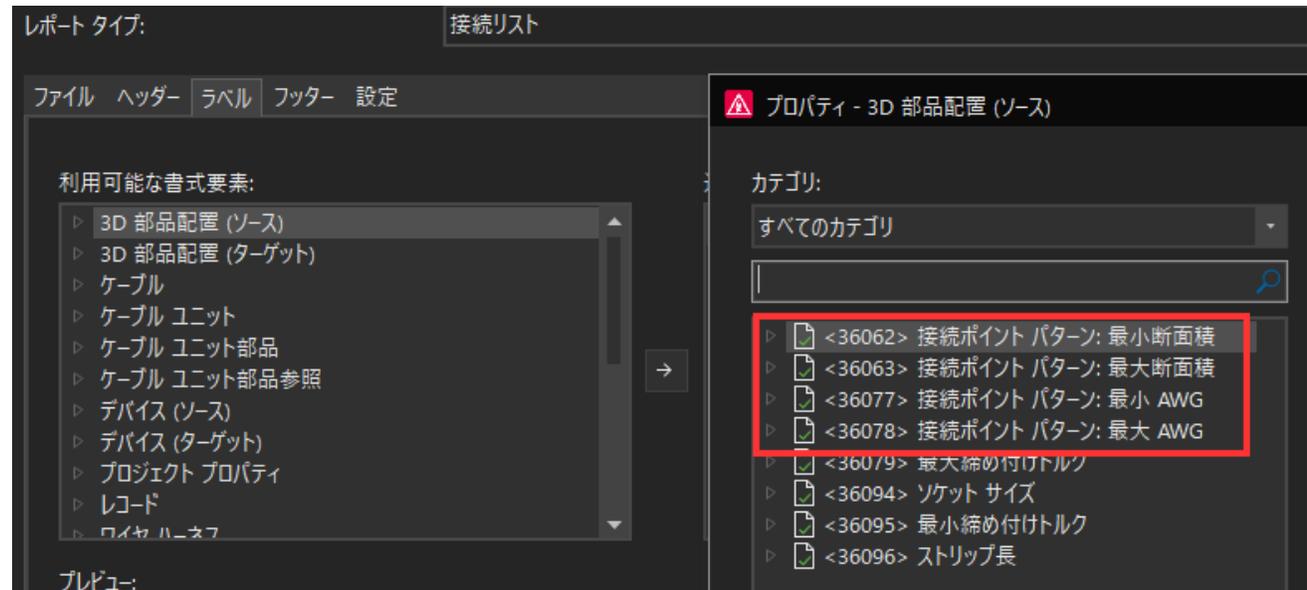
# Platform News V2025

## 製造データのエクスポート

製造データのエクスポートに、出力可能なプロパティが追加されました。

MIN

MAX



! 製造現場に必要なデータが追加されました。



ePLAN

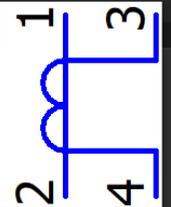
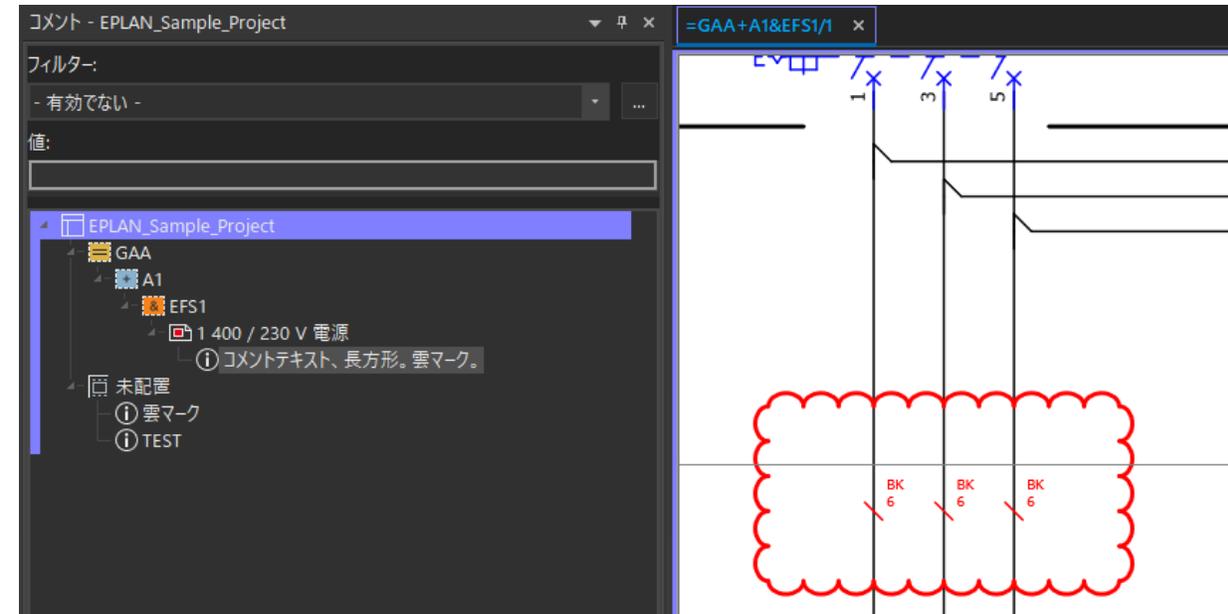
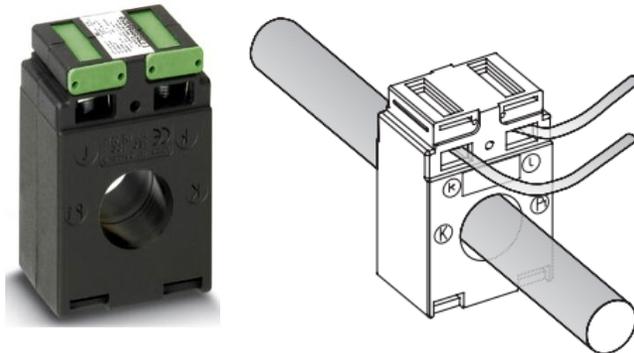
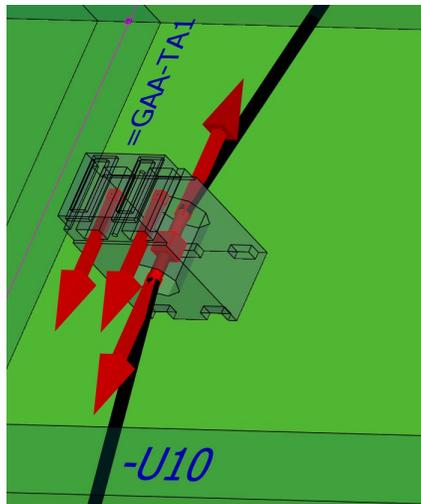


# Eplan Platform 2025

- メカニカルフィードスルー
- コメントナビゲーター

接続ポイント ロジック

機能接続ポイント	1	2	3	4
1 接続ポイント タイプ	<12> メカニカル フィードス...	<12> メカニカル フィードス...	<1> 導体 / ワイヤ	<1> 導体 / ワイヤ
2 ケーブル接続ポイント				
3 圧力 / 制御ポート	<0> 未定義	<0> 未定義	<0> 未定義	<0> 未定義
4 電位の移動先	2	1		
5 電位タイプ	<0> 未定義	<0> 未定義	<0> 未定義	<0> 未定義
6 消費機器 / ソースの接続先				
7 信号タイプ	<0> 未定義	<0> 未定義	<0> 未定義	<0> 未定義

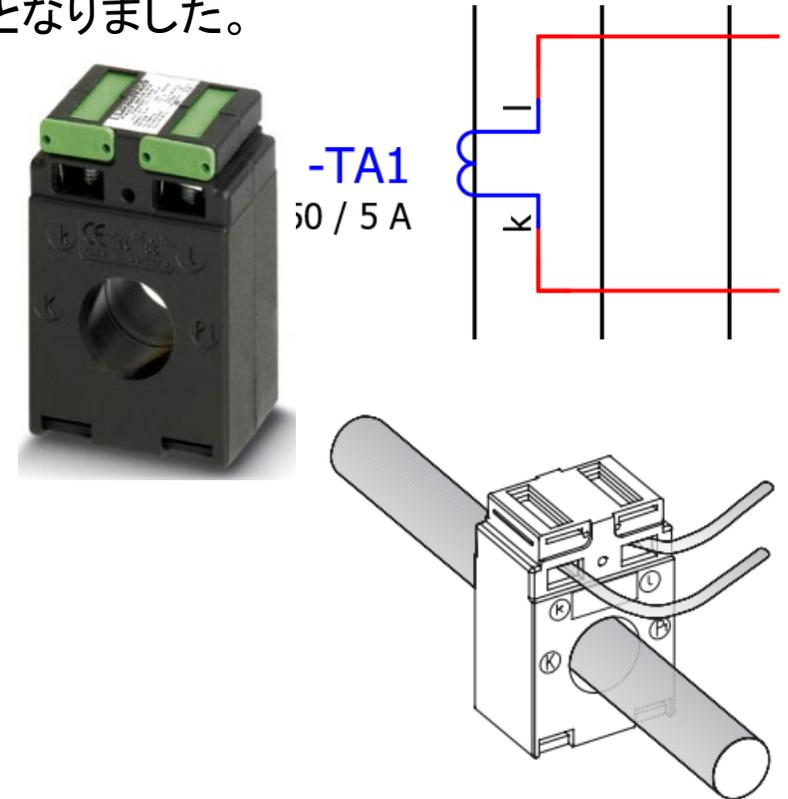
# Platform News V2025

## メカニカルフィードスルー

貫通式CTの為のシンボルが追加され、Pro Panelによるルーティングが可能となりました。

接続ポイントタイプに、“メカニカルフィードスルー”が追加されました。

物理的な電線接続が無い場合でも、Pro Panelでのルーティングが可能です。



⚠ 接続ポイント ロジック

機能接続ポイント	1	2	3	4
1 接続ポイント タイプ	<12> メカニカル フィードス...	<12> メカニカル フィードス...	<1> 導体 / ワイヤ	<1> 導体 / ワイヤ
2 ケーブル接続ポイント	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3 圧力 / 制御ポート	<0> 未定義	<0> 未定義	<0> 未定義	<0> 未定義
4 電位の移動先	2	1	<0> 未定義	<0> 未定義
5 電位タイプ	<0> 未定義	<0> 未定義	<0> 未定義	<0> 未定義
6 消費機器 / ソースの接続先				
7 信号タイプ	<0> 未定義	<0> 未定義	<0> 未定義	<0> 未定義

**!** P8でCTの表現が可能となり、Pro Panelでルーティングが可能となりました。

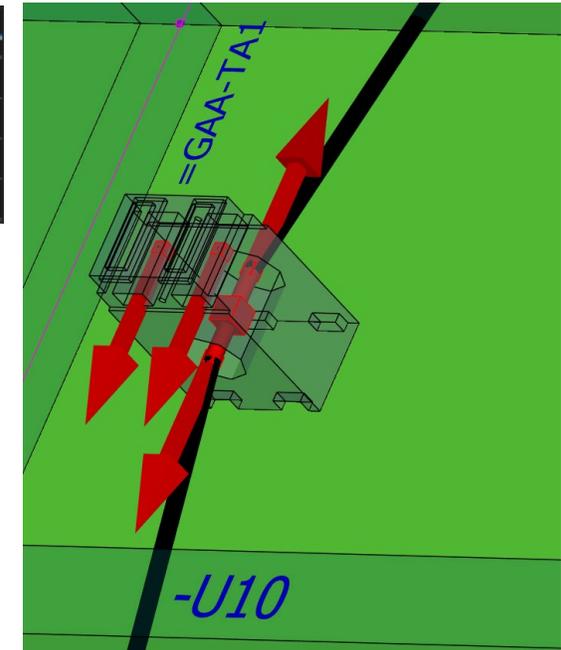


# Platform News V2025

## メカニカルフィードスルー

グラフィカルマクロに新たな接続ポイントパターンを定義する事が可能となりました。

状態	接続ポイント名称	プラグ名称	レベル	内部 / 外部インデックス	X 位置	Y 位置	Z 位置	ルーティング方向	X ベクトル	Y ベクトル	Z	
1	✓	K		0	<0> 未定義	22.16 mm	0.00 mm	26.00 mm	<2> 下へ	0	-1	0
2	✓	L		0	<0> 未定義	22.16 mm	30.00 mm	26.00 mm	<1> 上へ	0	1	0
3	✓	k		0	<0> 未定義	11.28 mm	20.00 mm	51.35 mm	<2> 下へ	0	-1	0
4	✓	l		0	<0> 未定義	33.03 mm	20.00 mm	51.35 mm	<2> 下へ	0	-1	0



追加されたプロパティ

<20000> 接続 / <31164> ルーティングされたメカニカル フィードスルー

### Connection list

Connection	Target 1	Target 2	Color	
	+A1-XD1:1	=GAA+A1-FC1:1	BK	Mechanical Feed-through
	+A1-XD1:2	=GAA+A1-FC1:3	BK	=GAA+A1-TA1
	+A1-XD1:3	=GAA+A1-FC1:5	BK	=GAA+A1-TA2
				=GAA+A1-TA3
				=GAA+A1-TA4

**!** Eplan V2025では、CTへの貫通接続をレポートタイプ“接続リスト”で表現が可能になりました。



# Platform News V2025

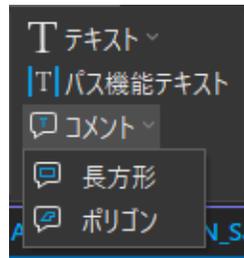
## コメントナビゲーター

- PDFに記されたコメントをインポートする事が可能になりました。



### 新機能:

- コメントナビゲーター
- 以下の形式でコメントを挿入可能
  - テキスト
  - 長方形
  - ポリゴン

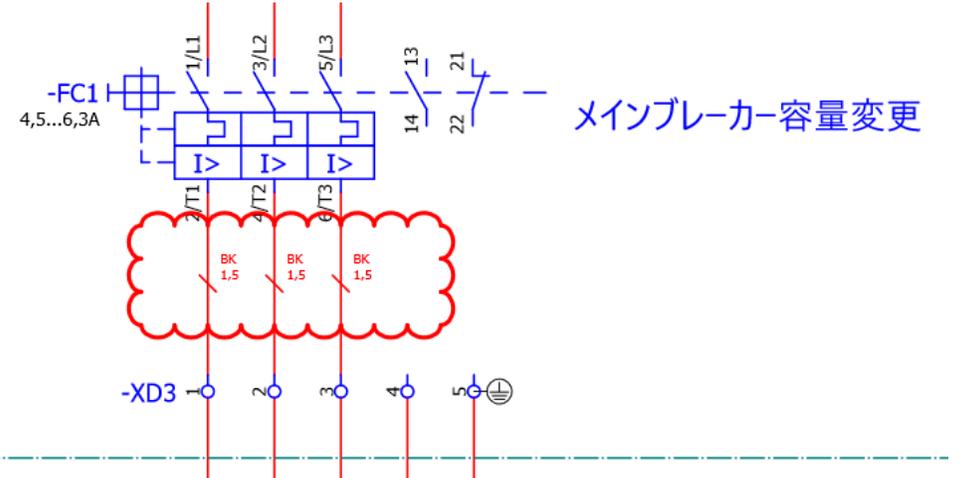
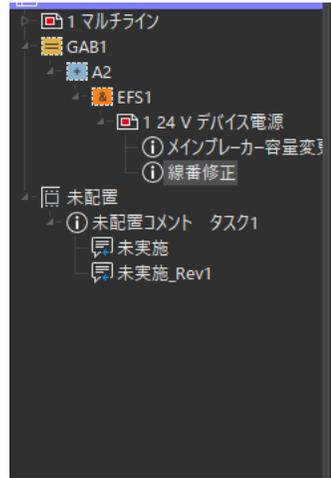


# Platform News V2025

## コメントナビゲーター

### 新機能

- コメントの状態
- 未配置コメント(タスクリストのメモ書き)
- 雲マーク表示(雲マーク線種が追加されました。)
- コメント履歴管理



The screenshot shows the comment history management interface. On the left, there is a tree view with '未配置' (Not Configured) expanded to show '未配置コメント タスク1' (Not Configured Comment Task 1), which contains '未実施' (Not Implemented) and '未実施\_Rev1' (Not Implemented\_Rev1). The main area shows a table of comment history.

<19504> 返信テキスト	<19503> 作成者: 返信	<19505> 日時
未実施		2024/07/08 16:05:19
未実施_Rev1		2024/07/08 16:06:05

The screenshot shows a dropdown menu for comment status. The menu is titled '状態:' (Status:). The selected option is '<0> 状態なし' (Status: None). Other options include '<1> 承認' (Approval), '<2> 却下' (Rejection), '<3> キャンセル' (Cancel), '<4> 完了' (Completed), and '<5> 進行中' (In Progress).

状態:
<0> 状態なし
<1> 承認
<2> 却下
<3> キャンセル
<4> 完了
<5> 進行中

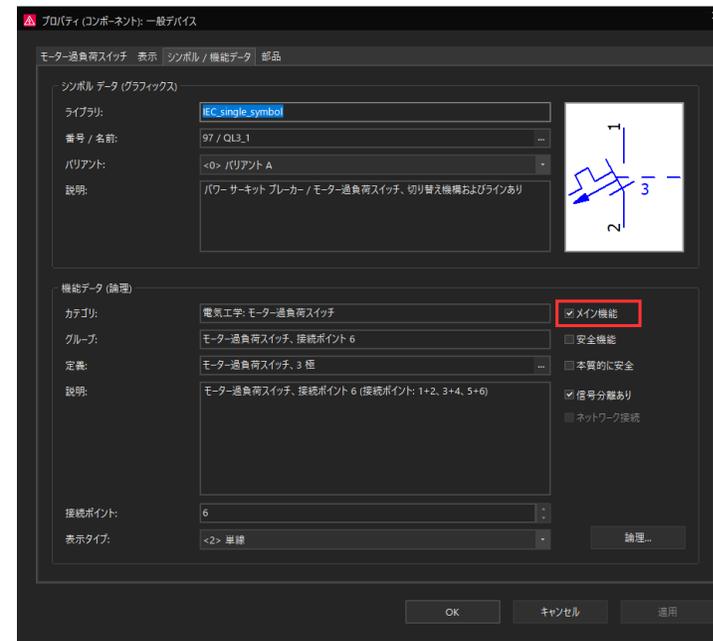
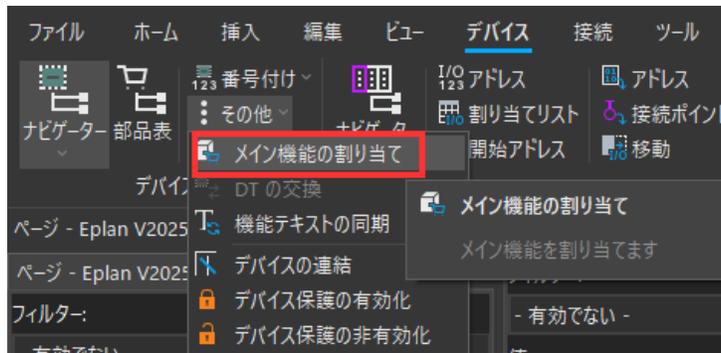
! Elements “Collaboration” が必要です。



# Platform News V2025

## メイン機能への変換

メイン機能を変換するメニュー“メイン機能の割り当て”が追加されました。マルチラインと単線に配置されたデバイスのメイン機能の切り替えや、複数デバイスを選択した状態でメイン機能の切り替えを行う事が可能です。

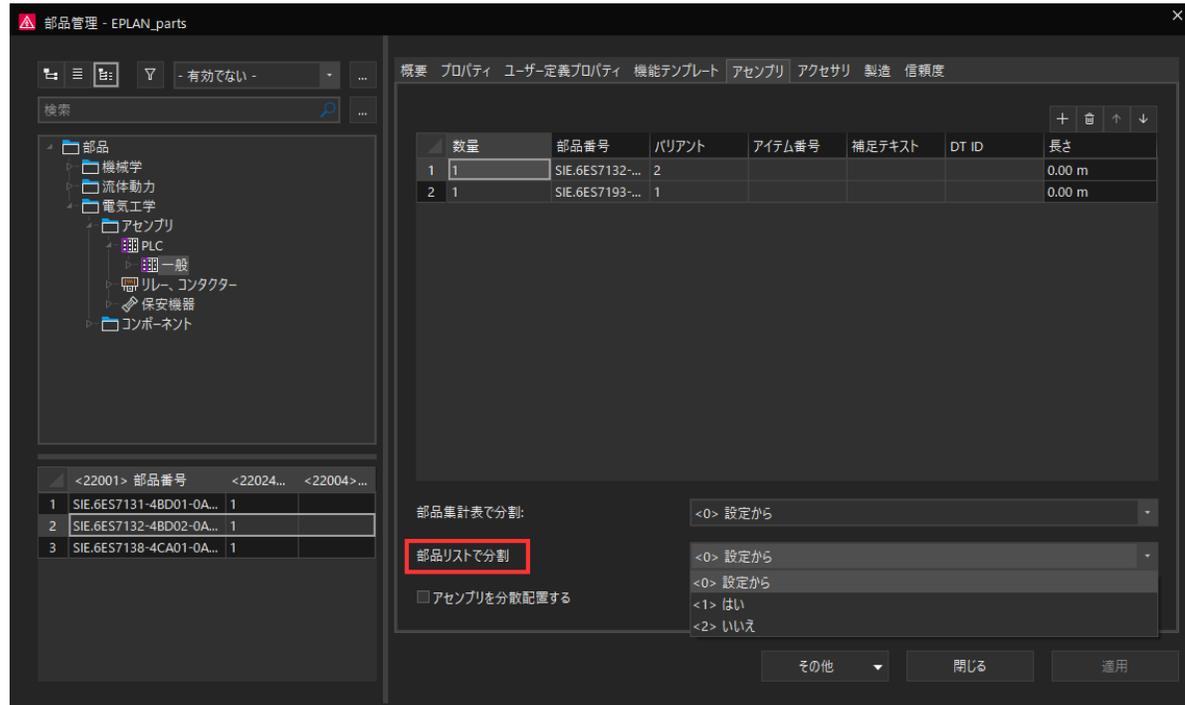


**!** メイン機能の割り当てが容易な操作で可能になりました。

# Platform News V2025

## アセンブリの分割

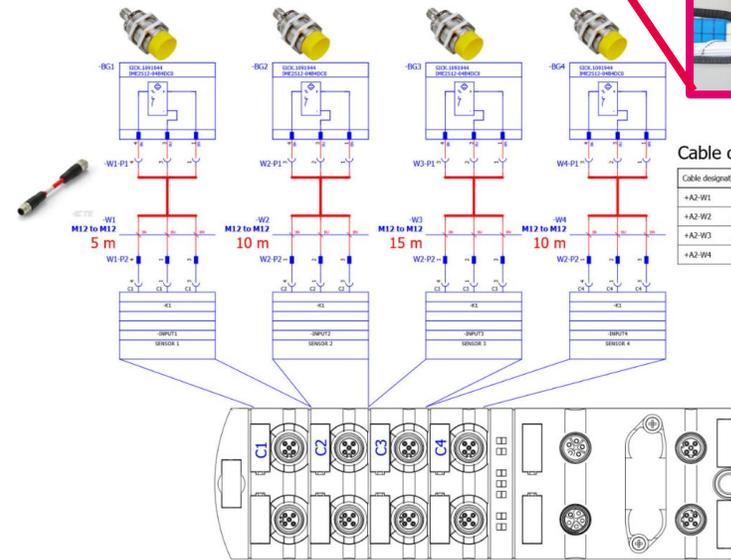
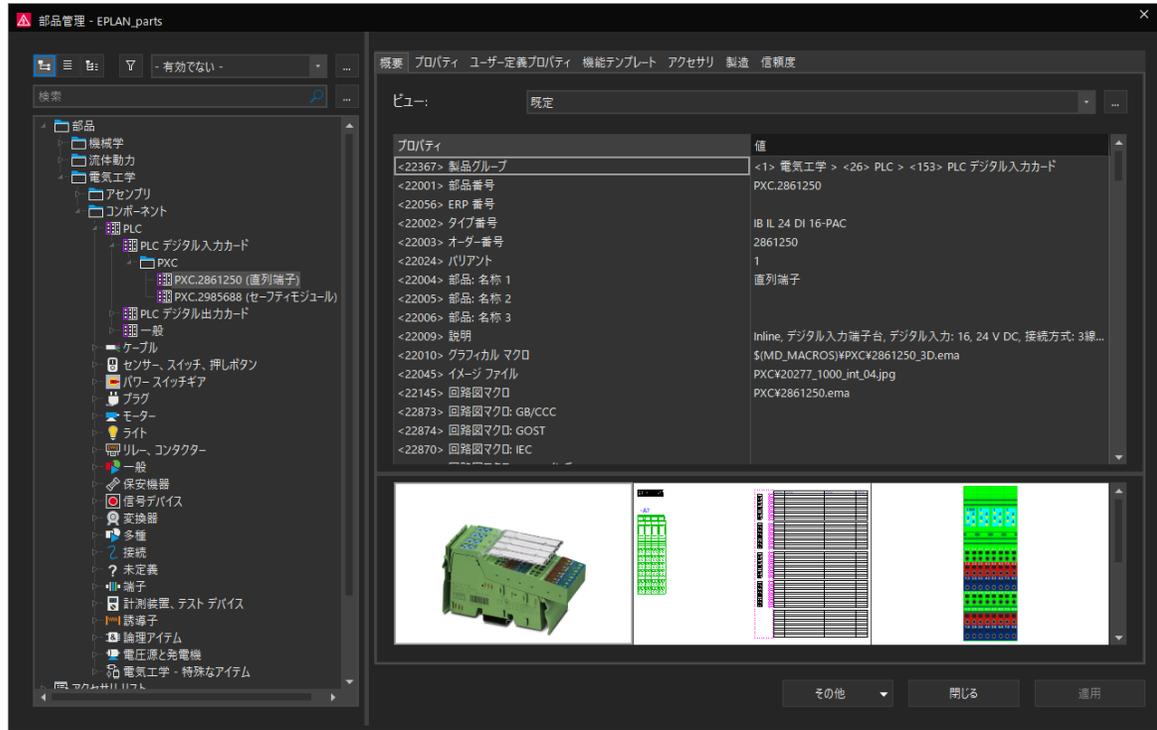
複数のコンポーネントから構成される“アセンブリ、モジュール”の分割して出力する設定が更新されました。V2025からは部品リストの分割設定を、部品管理から定義する事が可能となりました。



! 部品管理から定義を行う事が可能となりました。

# Eplan Platform 2025

- 部品管理からマクロのプレビューが可能となりました。
- 既製品ケーブル & Cable proD



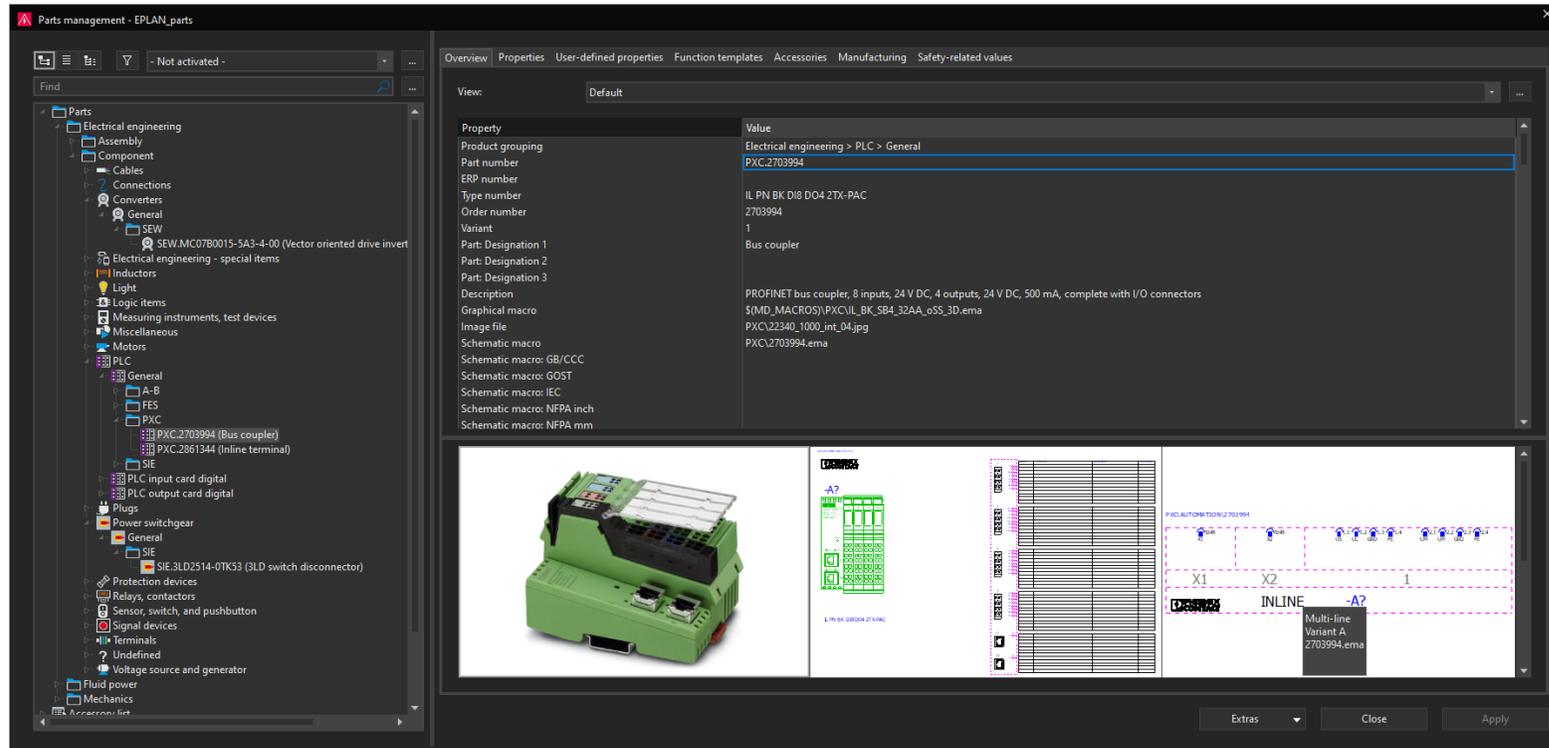
Cable overview

Cable designation	from	Port/Plug	to	Port/Plug
+A2-W1	5 m	=GL1+A2-K1 C1	=GL1+A2-BG1	
+A2-W2	10 m	=GL1+A2-K1 C2	=GL1+A2-BG2	
+A2-W3	15 m	=GL1+A2-K1 C3	=GL1+A2-BG3	
+A2-W4	10 m	=GL1+A2-K1 C4	=GL1+A2-BG4	

# Platform News V2025

## 部品管理からマクロのプレビュー

部品管理の概要タブから、部品に割り当てられているマクロをプレビューする事が可能となりました。



**!** 部品情報の可視化による視認性が向上しました。

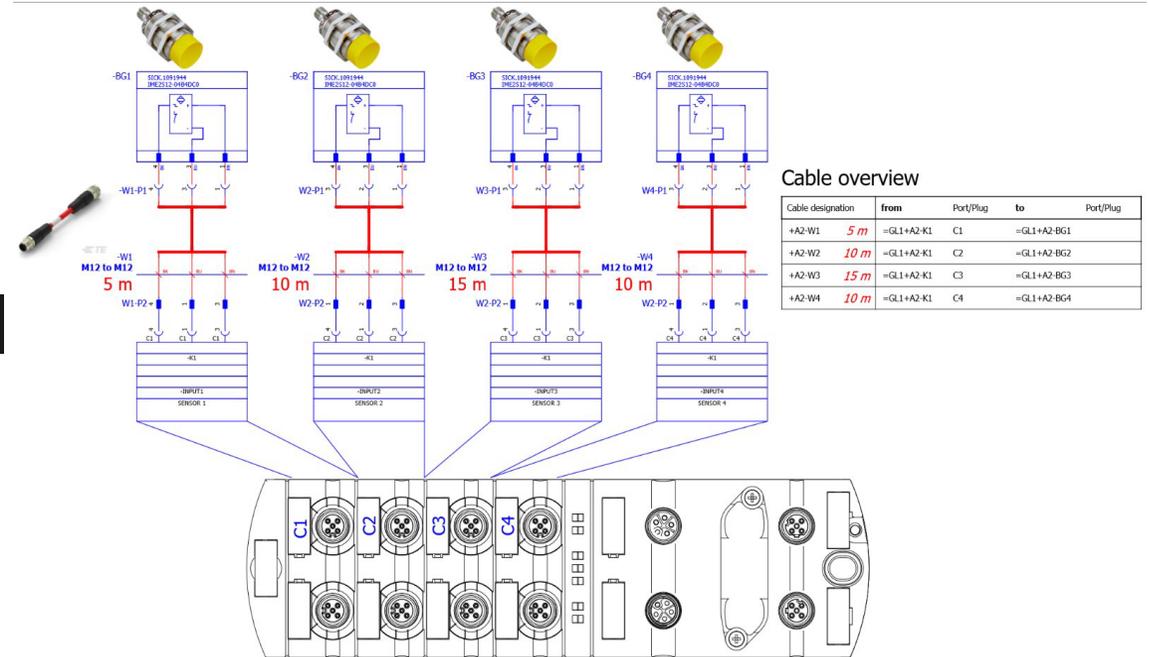
# Electric P8 News V2025

## 既製品ケーブル

### New in V2025

- 既製品ケーブルの表現が可能になりました。
- ケーブルのターゲットの特定が可能になりました。
- プロパティ“”が追加されました。

<20621> 接続されたデバイスをソースおよびターゲットとして使用



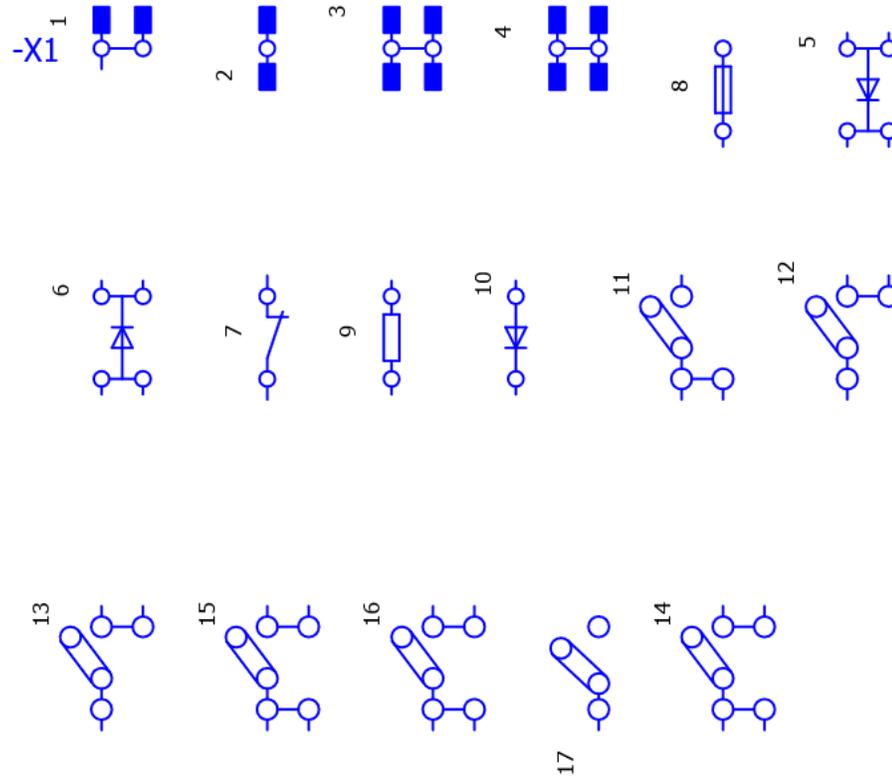
! 既製品ケーブルのソース・ターゲットの表現が可能となりました。



# Platform News V2025

## マスターデータ

端子台シンボルが追加されました。



**!** 端子台の現物を表現可能なシンボルが追加されました。

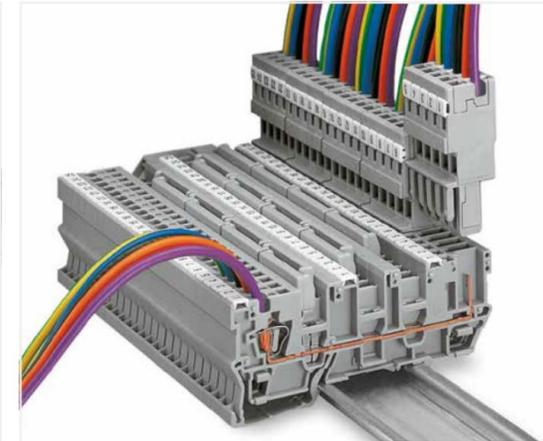
# Electric P8 News V2025

## 端子台サドルジャンパ

マルチレベル端子台のサドルジャンパに対応可能となりました。(最大で5スロットまで。)



プロパティ名	値
<31163> サドル ジャンパー スロット	<1> サドル ジャンパー スロット 1
	<0> 自動
	<1> サドル ジャンパー スロット 1
	<2> サドル ジャンパー スロット 2
	<3> サドル ジャンパー スロット 3
	<4> サドル ジャンパー スロット 4
	<5> サドル ジャンパー スロット 5



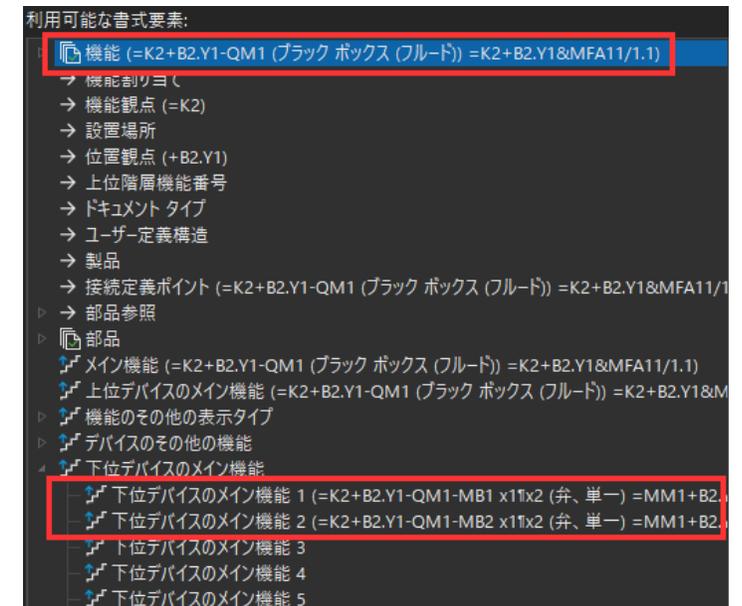
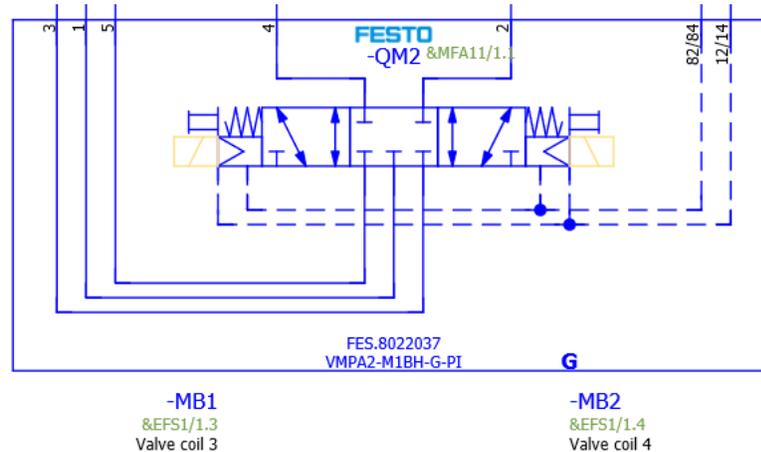
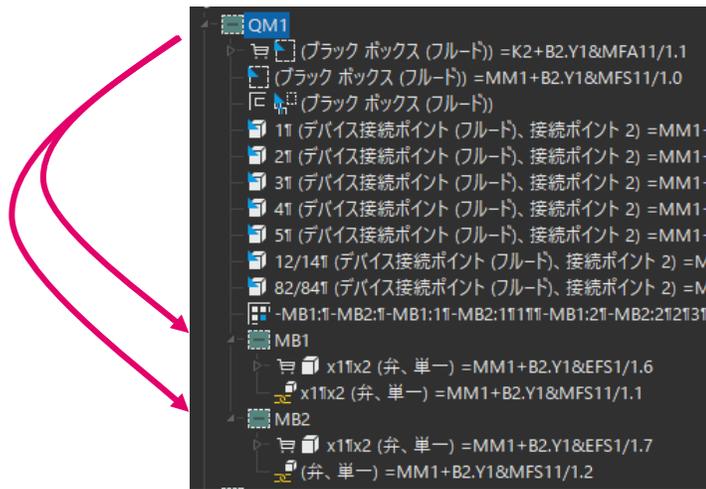
行	端子番号	プレビュー	サドル ジャンパー (内部)	サドル ジャンパー (外部)	サドル ジャンパー スロット 3	サドル ジャンパー スロット 4	サドル ジャンパー スロット 5
1	1						
2	2		↑				
3	3		•	↑			
4	4		•		↑		
5	5		•			↑	

**!** マルチレベル端子台のジャンパを表現する事が可能となりました。

# Platform News V2025

## ブロックプロパティ機能の拡張

物理的な接続が無い状態でも、論理的に紐づいているデバイス情報を、取得する事が可能となりました。



**!** ブロックプロパティによるデータ取得範囲が拡張されました。

